



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況 (連結)

平成18年8月7日

上場会社名 株式会社アーレステイ

(コード番号: 5852 東証第二部)

(URL <http://www.ahresty.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 高橋 新
責任者役職・氏名 経理部長 樋沼 国寿

TEL: (03) 5332-6001

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の計上基準: 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規)1社
(詳細は添付資料)

2. 平成19年3月期第1四半期の財務・業績の概況 (平成18年4月1日~平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (金額表示: 百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	27,484	18.5	1,771	33.1	1,814	30.7	1,144	56.5
18年3月期第1四半期	23,197	5.8	1,330	21.9	1,388	39.6	731	30.8
(参考) 18年3月期	101,609		5,916		5,594		3,734	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	55 60	— —
18年3月期第1四半期	41 24	— —
(参考) 18年3月期	199 42	— —

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	85,156	34,091	39.9	1,656 15
18年3月期第1四半期	67,969	21,975	32.3	1,239 02
(参考) 18年3月期	81,313	33,527	41.2	1,626 85

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	2,656	△ 3,334	△ 666	2,730
18年3月期第1四半期	3,663	△ 1,997	△ 518	3,731
(参考) 18年3月期	9,174	△ 14,178	5,131	2,754

【参考】平成19年3月期の連結業績予想 (平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	54,500	3,300	2,000
通期	117,400	7,050	4,150

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 191円 88銭

※業績予想を修正しました。

なお、上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

平成19年3月期 第1四半期の業績概況 (連結)

[経営成績]

当第1四半期の連結業績は、売上高27,484百万円、営業利益1,771百万円、経常利益1,814百万円、当期純利益1,144百万円となりました。

ダイカスト事業におきましては、主要顧客である自動車メーカーの国内外の売上拡大に伴い、四輪部品の受注量が増加したことを受けて、売上高が24,627百万円（前年同期比16.0%増）、営業利益は1,630百万円（前年同期比30.5%増）となりました。

アルミニウム事業におきましては、アルミニウム地金の販売重量が前期に比べ11.6%増加し、前期からの地金市況価格上昇の影響もあり、売上高は1,805百万円（前年同期比61.8%増）となりました。収益面におきましては、原料価格の値上がりの影響をコスト低減でカバーし、営業利益は91百万円（前年同期比72.5%増）となりました。

完成品事業におきましては、前年度園芸事業より撤退し、本年度から建設用床材事業のみとなりました。建設業界が相変わらず低調の中、半導体関連の設備投資が活発で受注増となり、売上高は1,051百万円（前年同期比24.2%増）、営業利益57百万円（前年同期比102.9%増）となりました。

[財政状態]

当第1四半期末における総資産は85,156百万円となり、前年同四半期末に比べ17,187百万円の増加となりました。

増加の主な要因としては、売上の増加に伴う売上債権及び棚卸資産の増加によるものです。また、国内ダイカスト工場及び子会社における鑄造設備、建物の増加及び、連結子会社1社（広州阿雷斯提汽车配件有限公司）の増加によるものです。

自己資本（純資産から少数株主持分を除く）は33,986百万円となり、前年同四半期末に比べ12,010百万円増加し、自己資本比率は39.9%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益1,798百万円、減価償却費1,584百万円等により2,656百万円となりました。また投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出等により△3,334百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の返済△459百万円、配当金の支払△373百万円等により△666百万円となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は2,730百万円となり、前年同四半期末に比べ1,001百万円の減少となりました。

[業績予想に関する定性的情報等]

ダイカスト事業及びアルミニウム事業の主要顧客である自動車業界の需要が堅調であるものの、原油高及び原材料市況の動向、中東情勢等の懸念材料により先行きに不透明感があることから、売上高は当初の予想通り据え置く一方、利益面では、製造原価低減及び経費削減等の活動による効果、原材料価格の製品への価格転嫁の遅れによる差損が当初の想定よりも改善される見通しであることから上方修正するものであります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)				%	
I 流動資産					
現金及び預金	3,470	3,731	△260	△7.0	3,128
受取手形及び売掛金	25,959	20,052	5,906	29.5	24,130
たな卸資産	9,949	8,475	1,473	17.4	8,291
その他	2,176	2,079	96	4.6	2,054
流動資産合計	41,556	34,339	7,216	21.0	37,605
II 固定資産					
有形固定資産	33,925	24,951	8,974	36.0	31,617
無形固定資産	1,008	1,092	△83	△7.7	996
投資その他資産	8,666	7,586	1,079	14.2	11,094
固定資産合計	43,600	33,630	9,970	29.6	43,708
資産合計	85,156	67,969	17,187	25.3	81,313
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	25,907	19,914	5,992	30.1	22,196
短期借入金	6,597	6,432	164	2.6	5,616
その他	5,744	5,911	△166	△2.8	6,104
流動負債合計	38,249	32,258	5,991	18.6	33,918
II 固定負債					
社債	1,000	1,000	—	—	1,000
長期借入金	5,416	6,532	△1,115	△17.1	6,264
退職給付引当金	3,024	3,002	21	0.7	2,941
その他	3,374	3,100	274	8.8	3,560
固定負債合計	12,815	13,635	△820	△6.0	13,766
負債合計	51,064	45,893	5,171	11.3	47,684

(単位：百万円、%)

科目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(少数株主持分) 少数株主持分	—	100	—	—	101
(資本の部)					
資本金	—	1,691	—	—	5,117
資本剰余金	—	1,253	—	—	5,065
利益剰余金	—	18,101	—	—	21,104
その他有価証券評価差額金	—	1,723	—	—	2,725
為替換算調整勘定	—	△750	—	—	△432
自己株式	—	△43	—	—	△54
資本合計	—	21,975	—	—	33,527
負債、少数株主持分 及び資本合計	—	67,969	—	—	81,313
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	5,117	—	—	—	—
資本剰余金	5,065	—	—	—	—
利益剰余金	21,687	—	—	—	—
自己株式	△54	—	—	—	—
株主資本合計	31,815	—	—	—	—
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	2,615	—	—	—	—
為替換算調整勘定	△444	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	2,170	—	—	—	—
III 少数株主持分	105	—	—	—	—
純資産合計	34,091	—	—	—	—
負債、純資産合計	85,156	—	—	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	27,484	23,197	4,286	18.5	101,609
II 売上原価	23,691	19,897	3,794	19.1	87,684
売上総利益	3,792	3,299	492	14.9	13,924
III 販売費及び一般管理費	2,020	1,969	51	2.6	8,008
営業利益	1,771	1,330	441	33.1	5,916
IV 営業外収益	286	279	7	2.5	1,088
受取利息及び配当金	48	32	16	52.6	82
持分法による投資利益	62	51	10	21.1	182
その他	175	196	△20	△10.6	822
V 営業外費用	244	222	21	9.7	1,410
支払利息	70	57	13	23.3	247
その他	173	165	8	5.0	1,162
経常利益	1,814	1,388	426	30.7	5,594
VI 特別利益	24	8	16	185.0	707
VII 特別損失	40	170	△129	△76.2	432
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,798	1,226	572	46.7	5,868
税金費用	651	494	157	31.8	2,111
少数株主利益 (減算)	2	0	2	696.1	21
四半期 (当期) 純利益	1,144	731	413	56.5	3,734

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,798	1,226	5,868
減価償却費	1,584	1,204	5,412
売上債権の増加額又は減少額(△：増加額)	△1,692	2,909	△1,169
たな卸資産の増加額又は減少額(△：増加額)	△1,575	△585	△428
仕入債務の増加額(△：減少額)	3,538	391	2,908
その他	149	454	△265
小 計	3,802	5,601	12,325
法人税等の支払額	△1,059	△1,907	△2,992
その他	△85	△29	△158
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,656	3,663	9,174
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券取得による支出	△3	△54	△67
有形固定資産取得による支出	△2,653	△2,026	△13,114
その他	△677	83	△996
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,334	△1,997	△14,178
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	3,442	2,780	18,270
短期借入金の返済による支出	△3,448	△2,838	△17,939
長期借入金の返済による支出	△453	△264	△2,543
配当金の支払額	△373	△248	△248
その他	166	53	7,591
財務活動によるキャッシュ・フロー	△666	△518	5,131
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	1	16	57
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額 (△：減少額)	△1,342	1,164	185
VI 連結会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加 高	1,318	—	—
VII 現金及び現金同等物の期首残高	2,754	2,568	2,568
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	2,730	3,731	2,754

4. 四半期財務情報の作成等に係る事項

連結及び持分法の適用範囲の異動

- ・連結子会社 (新規) 1社 広州阿雷斯提汽车配件有限公司

5. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期

(単位：百万円)

	ダイカスト事業	アルミニウム事業	完成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	24,627	1,805	1,051	27,484	—	27,484
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	18	329	—	348	(348)	—
計	24,646	2,134	1,051	27,832	(348)	27,484
営業費用	23,016	2,043	993	26,053	(341)	25,712
営業利益	1,630	91	57	1,779	(7)	1,771

前年同四半期

(単位：百万円)

	ダイカスト事業	アルミニウム事業	完成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	21,235	1,115	845	23,197	—	23,197
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	376	0	376	(376)	—
計	21,235	1,492	845	23,574	(376)	23,197
営業費用	19,986	1,439	817	22,243	(376)	21,866
営業利益	1,249	52	28	1,330	—	1,330

(注) 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
ダイカスト事業	車両部品、汎用エンジン部品、産業機械部品
アルミニウム事業	アルミニウム合金地金
完成品事業	建築用床材、芝刈機、草刈機

※完成品事業の内、園芸事業は平成18年3月期を以って撤退しております。したがって「芝刈機、草刈機」は、前年同四半期のみの製品となります。

〔所在地別セグメント情報〕

当四半期

(単位：百万円)

	日 本	北 米	その他 の地域	計	消去 又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	23,482	3,546	454	27,484	—	27,484
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	246	8	38	293	(293)	—
計	23,729	3,555	493	27,778	(293)	27,484
営業費用	22,209	3,123	417	25,751	(38)	25,712
営業利益	1,519	431	75	2,026	(255)	1,771

前年同四半期

(単位：百万円)

	日 本	北 米	その他 の地域	計	消去 又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	19,701	3,319	176	23,197	—	23,197
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	172	0	4	178	(178)	—
計	19,874	3,320	180	23,375	(178)	23,197
営業費用	19,000	2,869	175	22,044	(178)	21,866
営業利益	874	451	5	1,330	—	1,330

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

北米……………米国

その他の地域…東アジア及び東南アジア諸国

〔海外売上高〕

当四半期

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	3,556	484	4,040
II 連結売上高（百万円）			27,484
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	12.9	1.8	14.7

前年同四半期

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	3,320	203	3,524
II 連結売上高（百万円）			23,197
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	14.3	0.9	15.2

- （注） 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 北米……………米国
 その他の地域…欧州、アジア
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。